

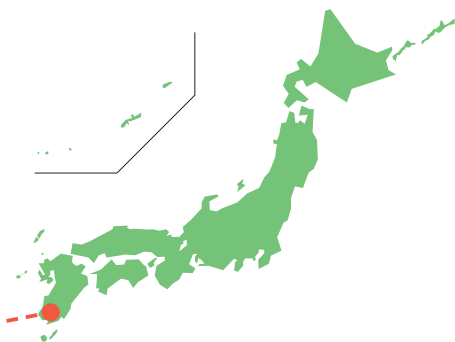
写真で見る

都市の変遷

今と昔の風景

地域の発展や変化にあわせて
移り変わってきたまちの姿。
今と昔を写真とともに振り返ります。

たるみず
垂水市（鹿児島県）



令和
4年
(2022年)



令和4年10月の鉄道公園



企画政策課秘書広報係
もりたりの
森田莉乃さん

懐かしさあふれるレトロな鉄道公園

多くの市民に利用され、愛されていた旧国鉄大隅線の垂水駅ですが、惜しまれながらも昭和62年に廃線となりました。

その跡地が平成3年から鉄道公園として利用されています。

駅のホームや線路が残されていたり、列車を模した遊具があったり、レトロな雰囲気漂う公園で、放課後や休日は多くの児童でにぎわっています。

また、令和4年10月には、遊具がリニューアルし、さらに多くの市民に愛される公園へと進化を遂げています。

昭和
57年
(1982年)



昭和57年の垂水駅